

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会
令和5年 新年交礼会開催



一般社団法人 愛知県産業資源循環協会 令和5年 新年交礼会が、1月11日（水）午後5時からANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区）にて会員128名が出席して開催されました。来賓として愛知県知事、国会議員、関係諸団体役員の方々21名のご出席を賜りました。

新年交礼会は中野兼司副会長の開会の辞で始まり、会長挨拶で永井良一会長は「新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族共々清々しい新年を迎えられ、ますますご清栄のことと、心よりお慶び申しあげ

ます。また、日頃から、当協会の諸活動に対しまして、ご理解とご協力を賜っておりますことに、まずもって厚く御礼申し上げます。

新年交礼会は令和2年に開催させていただいて以来、3年ぶりの開催になります。WITHコロナを意識し、従来の立食形式ではなく、コロナ対策を十分に

とり、人数を制限させていただいた着座方式での開



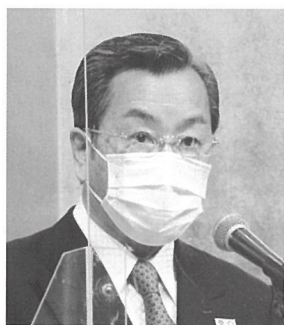
開会の辞を述べる
中野副会長

催となりましたが、多数のご来賓の方々、並びに多数の会員の方々にご参加いただきましたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、今年の愛知県知事選挙ですが1月19日に告示され、2月5日が投票日となっています。大村秀章知事には大変お世話になっておりますので皆様の絶大なるご支援をよろしく願います。併せて、本日ご来賓としてお越しいただいている国会議員の先生方は当協会の政治連盟の「国会議員と語る会」で会員の皆様のご要望に真摯にご対応いただいています。先生方にも引き続き皆様のご支援をよろしく願います。

さて、昨年を振り返れば、新型コロナウイルス感染症の拡大は、年明け早々には第六波が、7月には第七波、そして現在第八波が襲来しているところに、2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻による世界的なエネルギーや食糧・飼料等の価格高騰により、日本においても様々な業態が大きな影響を受けている状況です。

このような中であっても、我々産業廃棄物処理業



新年の挨拶を述べる
永井会長

界には、循環型社会の構築やカーボンニュートラルの実現、さらにはSDGsへの取組みを進めて行く大きな役割と期待が一層大きくなってきていると認識しているところです。

本年は「癸卯（みずのと・う）」年です。「癸」は、一つの物事が収まり次の物事への移行をしていく段階を意味しています。また、「卯」は、穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するとともに、「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年とも謂われています。新型コロナウイルス感染症の拡大が続いており、まだまだ耐え忍ぶ年になるかもしれませんが、前を向いて進むことで、新たな発展へと繋げる年にしていきたいと思っています。

また、当協会では、愛知県内全54市町村と「災害廃棄物処理等に関する協定」を締結するとともに、業務継続計画（BCP）を作成しています。さらに、令和元年の台風19号で被害のあった長野県千曲市の災害廃棄物処理の支援の経験を活かし、協会の6支部毎に、支部内の市町村と災害廃棄物仮置場設置・運営マニュアルの作成とマニュアルに基づいた訓練を実施することで、より万全な備えとなるよう取組みを進めているところです。

会員の皆様には、ご苦労をおかけいたしますが、市町村はもとより関係機関等と「愛産協方式」と言われるような密接な支援体制等を築くとともに、当協会の社会貢献活動を益々積極的に推進していきたいと考えていますので、会員の皆様の今まで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、本年も引き続き更なる優良処理業者の育成、企業の社会的責任としてのCSR活動やSDGsへ（令和5年 新年交礼会ご来賓）（順不同・敬称略）

愛知県知事	大村 秀章
衆議院災害対策特別委員会理事	工藤 彰三
自由民主党衆議院議員	酒井 庸行
参議院財政金融委員会委員長	自由民主党参議院議員
自由民主党衆議院議員	今枝宗一郎
自由民主党衆議院議員	池田 佳隆
自由民主党衆議院議員	石井 拓
自由民主党衆議院議員	片山さつき様秘書
自由民主党衆議院議員	藤川政人様秘書
一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会	会長
一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会	専務理事
公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会	会長

の取り組みなど業界の資質向上を図るとともに、排出事業者の皆様のご理解とご協力を得ながら、本来の目的である産業廃棄物の適正処理と資源循環型社会の構築に力を注いでまいります。

本年も皆様方の一層のご理解とご支援を賜りまして、協会運営に尽力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。」と述べました。

来賓の挨拶として愛知県知事大村秀章氏より「新年明けましておめでとうございます。新たな年が、愛知県産業資源循環協会の永井会長を始め会員の皆様にとりまして素晴らしい一年になりますようご祈念申し上げます。

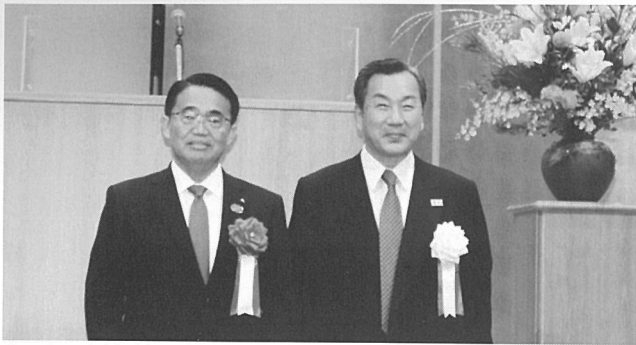


新年の挨拶を述べる
大村愛知県知事

また常日頃から日本一の産業県あいちの循環型社会

を創っていく産業県ですから必ず製造過程の中で廃棄物といいますが、循環する物が出てきます。そのまま捨てるとなりますと社会環境に負荷がかかりますので、循環型社会に向けて取り組んでいただいている皆様方には感謝申し上げます。皆様の仕事が無ければ産業県あいちも回っていかないということです。コロナ禍の前は愛知県の製造品出荷額が49兆円で、リーマンショック前を超えましたが、現在のコロナ禍の中で半導体不足ではありますが、他県に比べて何倍もの出荷額です。しかし、当然ながら多くの物を作れば廃棄物もそれに応じて排出されてきますが、皆様の取組によるリサイクル・リユースで

公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会	専務理事	松浦 敏明
一般社団法人 三重県産業廃棄物協会	会長	井上 吉一
一般社団法人 三重県産業廃棄物協会	専務理事	和田 一人
一般社団法人 愛知県建設業協会	専務理事	三宅 勝敏
一般社団法人 愛知県建設業協会	上席	土田 浩通
愛知県中小企業団体中央会	事務局長	太箸 俊一
愛知県衛生事業協同組合	理事長	永田 喜裕
愛知県衛生事業協同組合	事務局長	伊藤 勝至
名古屋市一般廃棄物事業協同組合	理事長	新美 三良
名古屋市一般廃棄物事業協同組合	事務局長	工藤 淳



左から 大村愛知県知事と永井会長の記念撮影

回していただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

産業廃棄物適正処理の徹底とリサイクルの推進ということで、私ども愛知県は日本一の製造業及び産業県であると同時に環境首都あいちを目指しております。その一翼を皆様担っていただいておりますことを心から敬意と感謝を申し上げます。

そのような中、廃棄物行政に関して昨年3月、循環型社会の形成を促進するため『あいちサーキュラーエコノミー推進プラン』を策定しました。循環ビジネスを中心とした資源循環に関する施策を計画し取り組んでまいりますので、協会の皆様としっかり連携をしながらサーキュラーエコノミーの社会を創っていきたく思っております。日々排出される様々な廃棄物を循環していただきますよう宜しくお願い致します。」と述べました。

衆議院災害対策特別委員会理事自由民主党衆議院議員 工藤彰三氏からは、「新年明けましておめでとうございます。三年ぶりの会にお招きいただきありがとうございます。私は水素社会推進議連の事務局長を務め、リニア、カーボンニュートラルとSDGsにも関わっております。皆様方の業界と交流しながら知恵を出してこれから新たな産業と循環型社会、エネルギーをどのように構築していくか、この一年頑張ってお取り組みまいりますので宜しくお願い申し上げます。」と述べました。



新年の挨拶を述べる
工藤衆議院議員

参議院財政金融委員会委員長自由民主党参議院議員 酒井庸行氏からは、「明けましておめでとうございます。三年ぶりの新年交礼会にお招きいただき感謝するとともに、日頃から皆様方にお世話になっておりますことを改めて御礼申し上げます。



ご出席された来賓の方々



新年の挨拶を述べる
酒井参議院議員

これから協力して豊かな地域社会の構築を目指し、共に頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。」と述べました。

自由民主党衆議院議員 今枝宗一郎氏からは、「明けましておめでとうございます。コロナ禍において医療産業廃棄物などリスクのあるものを引き受けていただき、ご尽力いただいておりますことに心より感謝申し上げます。過日の会議にて、サーキュラーエコノミーを実現するプロジェクトチームの立ち上げ式を行い、環境省のみならず、経済産業省を含め政府全体で進めて行くこととなりました。これから皆様の産業がますます重要となってきますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。」と述べました。



新年の挨拶を述べる
今枝衆議院議員

自由民主党衆議院議員 池田佳隆氏からは、「新年明けましておめでとうございます。本日はこのような盛大な席にお招きをいただきありがとうございます。コロナで見失いかけた人と人との繋がりを取り戻していけるような令和5年にしたいと考えております。本年もどうぞご指導のほど宜し

くお願い申し上げます。」と述べました。

自由民主党衆議院議員石井 拓氏からは、「明けましておめでとうございます。3年ぶりの新年交礼会おめでとうございます。私は初めて出席をさせていただき光栄に思っております。目まぐるしく循環社会が大きく変わっていく中で、中小企業の皆様が法律の改正や、社会シ



新年の挨拶を述べる
池田衆議院議員

ステムの変化から取り残されることがありませんよう、しっかりとアンテナを張って頑張っ

て参りますので宜しく申し上げます。」と述べました。次に、自由民主党参議院議員藤川政人氏からのメッセ



新年の挨拶を述べる
石井衆議院議員

ージが読み上げられた後、来賓の方々のご紹介がありました。

乾杯の発声で新美三良副会長は「今年の干支はうさぎです。大きく飛躍する年にしていき



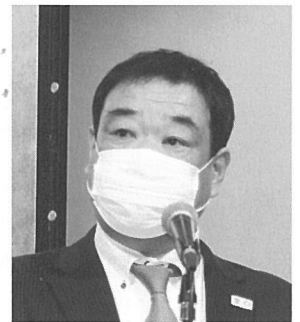
乾杯の発声を行う
新美副会長

思っております。協会と皆様の社業発展と飛躍を祈念致しまして、乾杯！」と述べました。

新春懇親会のアトラクションは「海洋ゴミ楽器集団 ゴミンゾク」の演奏で始まりました。ゴミンゾクは、海洋ゴミを主材料として世界各国の民族楽器から得た知識を元に製作した多種多様な『海洋ゴミ楽器』を通してゴミと資源の境目について考えるアート集団です。

数年ぶりの新年交礼会あって、会場のあちらこちらで談笑する姿が見受けられました。

閉会の辞は伊藤泰雄常務理事から「本日は皆様方のご協力により新年交礼会を滞りなく進めることができ、ありがとうございました。では、これにてお開きとさせていただきます。」と述べ、新年交礼会は閉会となりました。



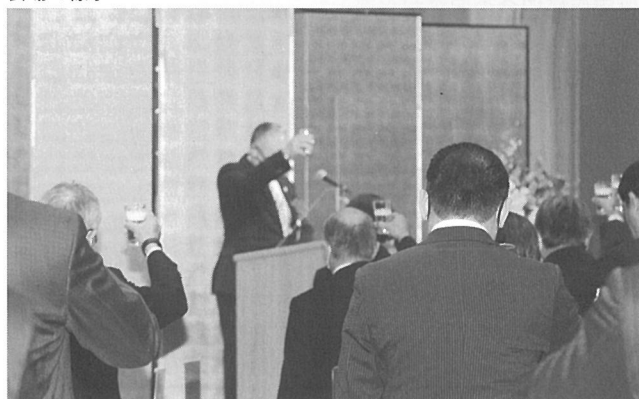
閉会の辞を述べる
伊藤常務理事



会場の様子



会場の様子



乾杯の発声をする新美副会長



アトラクションで演奏をした「海洋ゴミ楽器集団 ゴミンゾク」の皆様